

平成 25 年度 第 1 回国立大学法人静岡大学長選考会議議事録

日 時 平成 26 年 3 月 28 日 (金) 13 時 30 分～14 時 29 分

場 所 クーポール会館 (8 階スカイラウンジ)

出席者 北原、伊藤、杉田、梅澤、佐古、糠谷の各委員

欠席者 石村委員

陪席者 前田事務局長、石崎総務部長

議事に先立ち、事務局 (総務課白柳副課長) から、配付資料の確認及び資料の概略について案内があった。

次いで、北原議長から、中教審の「大学のガバナンス改革の推進について」(審議まとめ:平成 25 年 12 月 24 日)による学長選考会議の主体的な選考等の要請を踏まえた、本会議開催の経緯について、説明があった。

I 審議事項

1 選考会議委員について

議長から、本会議の西原委員が情報学研究科長の任命を解除 (2 月 28 日)され、選出母体の教育研究評議会、本会議委員から外れたことの報告があり、教育研究評議会 (3 月 19 日)において、4 月に改めて委員の選出を行うことを考慮して、同委員の残任期間の委員の選出をしないこととされたことの説明があり、了承した。

2 副議長の選出について

議長から、学長選考規則第 4 条第 1 項に基づく本会議副議長の選出について、資料 1 により説明があり、審議の結果、梅澤委員を副議長に選出した。

3 大学のガバナンス改革の推進について (中教審まとめ) を受けた今後の学長選考の在り方について

議長から、これまでの学長選考を踏まえた、議長としての所見について、資料 2 及び参考資料 1～5 により説明があり、今後の学長選考の在り方、方向性について、意見交換を行った。

種々意見交換の結果、静岡大学の方向性を担う学長の選考にあたり、本会議に、より有機的な機能を持たせること、静岡大学のあるべき姿についての統一認識を持つことの必要性が確認された。

以上